

特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
41	母子保健法による妊産婦又は乳児若しくは幼児に対する健康診査に関する事務 基礎項目評価書

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

広島市は、母子保健法による妊産婦又は乳児若しくは幼児に対する健康診査に関する事務における特定個人情報ファイルの取扱いにあたり、特定個人情報ファイルの取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏洩その他の事態を発生させるリスクを軽減させるために適切な措置を講じ、もって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを宣言する。

特記事項

評価実施機関名

広島市長

公表日

令和8年3月18日

I 関連情報

1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務	
①事務の名称	母子保健法による妊産婦又は乳児若しくは幼児に対する健康診査に関する事務
②事務の概要	母子保健法に基づく健康診査の実施に係る事実の確認及び情報提供
③システムの名称	保健予防システム、共通基盤(庁内連携システム及び宛名システムに相当)、中間サーバー、住民基本台帳ネットワークシステム、電子申請システム
2. 特定個人情報ファイル名	
妊婦及び乳幼児健康診査実施情報ファイル	
3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	<ul style="list-style-type: none">・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(以下「番号利用法」という。)第9条第1項別表70の項・番号利用法別表の主務省令で定める事務を定める命令第40条・番号利用法第9条第2項・広島市個人番号の利用に関する条例第3条
4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携	
①実施の有無	[実施する] <選択肢> 1) 実施する 2) 実施しない 3) 未定
②法令上の根拠	【情報提供】 ・番号利用法第19条第8号に基づく主務省令第2条の表の項番95
5. 評価実施機関における担当部署	
①部署	こども未来局こども青少年支援部
②所属長の役職名	母子保健担当課長
6. 他の評価実施機関	
なし	
7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求	
請求先	〒730-0051 広島市中区大手町四丁目1番1号 大手町平和ビル8階 広島市公文書館 TEL082-243-2583

8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	
連絡先	〒730-8586 広島市中区国泰寺町一丁目6番34号 広島市子ども未来局子ども青少年支援部 TEL082-504-2623 FAX082-504-2727
9. 規則第9条第2項の適用 []適用した	
適用した理由	

II しきい値判断項目

1. 対象人数	
評価対象の事務の対象人数は何人か	[1万人以上10万人未満] <選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上
いつ時点の計数か	令和7年10月1日 時点
2. 取扱者数	
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か	[500人未満] <選択肢> 1) 500人以上 2) 500人未満
いつ時点の計数か	令和7年10月1日 時点
3. 重大事故	
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか	[発生なし] <選択肢> 1) 発生あり 2) 発生なし

III しきい値判断結果

しきい値判断結果
基礎項目評価の実施が義務付けられる

IV リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類		
[基礎項目評価書]		<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書 2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。
2. 特定個人情報の入手(情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
3. 特定個人情報の使用		
目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託 []委託しない		
委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
5. 特定個人情報の提供・移転(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) []提供・移転しない		
不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
6. 情報提供ネットワークシステムとの接続 [○]接続しない(入手) []接続しない(提供)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている

7. 特定個人情報の保管・消去		
特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
8. 人手を介在させる作業 [] 人手を介在させる作業はない		
人為的ミスが発生するリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
判断の根拠	特定個人情報を受け渡す際は、事前に、暗号化、パスワードによる保護、確実なマスキング処理を行っているため。	
9. 監査		
実施の有無	[<input type="radio"/>] 自己点検 [] 内部監査 [] 外部監査	
10. 従業員に対する教育・啓発		
従業員に対する教育・啓発	[十分に行っている]	<選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない
11. 最も優先度が高いと考えられる対策 [] 全項目評価又は重点項目評価を実施する		
最も優先度が高いと考えられる対策	[7) 情報提供ネットワークシステムを通じて不正な提供が行われるリスクへの対策] <選択肢> 1) 目的外の入手が行われるリスクへの対策 2) 目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策 3) 権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策 4) 委託先における不正な使用等のリスクへの対策 5) 不正な提供・移転が行われるリスクへの対策(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) 6) 情報提供ネットワークシステムを通じて目的外の入手が行われるリスクへの対策 7) 情報提供ネットワークシステムを通じて不正な提供が行われるリスクへの対策 8) 特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策 9) 従業員に対する教育・啓発	
当該対策は十分か【再掲】	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
判断の根拠	保健予防システムにおいて、担当業務に必要な範囲でのみ閲覧等が可能となるよう、アクセス制限を実施している。また、アクセス権限を所有する者はID、パスワードを適切に管理することとしているため。	

変更箇所

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
令和3年3月8日	II しきい値判断項目 1. 対象人数 いつ時点の計数か	令和2年3月1日時点	令和3年3月1日時点	事後	
令和3年3月8日	II しきい値判断項目 2. 取扱者数 いつ時点の計数か	令和2年3月1日時点	令和3年3月1日時点	事後	
令和4年3月8日	I 関連情報 4. 情報ネットワークシステムによる情報連携 ②法令上の根拠	【情報提供】 ・番号利用法第19条第7号別表第二の56の2の項 ・番号利用法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令第30条の8号	【情報提供】 ・番号利用法第19条第8号別表第二の56の2の項 ・番号利用法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令第30条の8号	事後	重要な変更該当しない項目の変更であるため、事前の提出、公表が義務付けられていない。
令和4年3月8日	I 関連情報 5. 評価実施機関における担当部署 ②所属長の役職名	こども・家庭支援課長	母子保健担当課長	事後	重要な変更該当しない項目の変更であるため、事前の提出、公表が義務付けられていない。
令和4年3月8日	II しきい値判断項目 1. 対象人数 いつ時点の計数か	令和3年3月1日時点	令和4年2月1日時点	事後	重要な変更該当しない項目の変更であるため、事前の提出、公表が義務付けられていない。
令和4年3月8日	II しきい値判断項目 2. 取扱者数 いつの時点の計数か	令和3年3月1日時点	令和4年2月1日時点	事後	重要な変更該当しない項目の変更であるため、事前の提出、公表が義務付けられていない。
令和5年3月31日	II しきい値判断項目 1. 対象人数 いつ時点の計数か	令和4年2月1日時点	令和5年3月1日時点	事後	重要な変更該当しない項目の変更であるため、事前の提出、公表が義務付けられていない。
令和5年3月31日	II しきい値判断項目 2. 取扱者数 いつの時点の計数か	令和4年2月1日時点	令和5年3月1日時点	事後	重要な変更該当しない項目の変更であるため、事前の提出、公表が義務付けられていない。
令和8年3月18日	5. 評価実施期間における担当部署 ①部署名	こども・家庭支援課	こども青少年支援部	事後	重要な変更該当しない項目の変更であるため、事前の提出、公表が義務付けられていない。
令和8年3月18日	8 特定個人情報ファイルの取扱に関する問い合わせ	こども・家庭支援課	こども青少年支援部	事後	重要な変更該当しない項目の変更であるため、事前の提出、公表が義務付けられていない。
令和8年3月18日	II しきい値判断項目 1. 対象人数 3. 取扱者数 いつ時点の計数か	令和5年12月1日時点	令和7年10月1日時点	事後	重要な変更該当しない項目の変更であるため、事前の提出、公表が義務付けられていない。
令和8年3月18日	I 関連情報 3. 個人番号の利用 法令上の根拠	・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(以下「番号利用法」という。)第9条第1項別表第一の49の項 ・番号利用法別表第一の主務省令で定める事務を定める命令第40条 ・番号利用法第9条第2項 ・広島市個人番号の利用に関する条例第3条	・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(以下「番号利用法」という。)第9条第1項別表70の項 ・番号利用法別表の主務省令で定める事務を定める命令第40条 ・番号利用法第9条第2項 ・広島市個人番号の利用に関する条例第3条	事後	
令和8年3月18日	I 関連情報 4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携 ②法令上の根拠	【情報提供】 ・番号利用法第19条第8号別表第二の56の2の項 ・番号利用法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令第30条第8号	【情報提供】 ・番号利用法第19条第8号に基づく主務省令第2条の表の項番95	事後	